

デジしゃかで、 授業を変える！

デジタル社会科資料集

モニターは語る！



東京都新宿区立四谷小学校 北中 啓勝

はじめに

社会科の授業では、様々な資料を活用して授業を進めています。中心資料の選択や授業での活用方法が、社会科の授業の成否を左右するといっても言い過ぎではありません。しかし、資料の準備は手間がかかる上、授業での活用方法は多様にあります。必要な資料を準備し、効果的に活用して授業を進めたいのですが、「資料準備の時間が…」「活用方法がわからない…」と思う先生も多いはず。そこで今回は、光文書院の社会科資料集に、教師用付録として無料でついてくるCD-ROM「デジしゃか」を活用することで、社会科の授業がどのように変わるのかを紹介します。

◆効率的に授業準備をすることができます！

Q. 「デジしゃか」によって資料の選択や準備はどのように変わりますか？

A. 社会科資料集の掲載資料から、授業でよく使う資料を厳選して収めてあるので、中心資料の選択が簡単です。また、今まで、スキャナーで読み取ったり、拡大印刷したりして準備していた資料をマウス操作一つで目的に合わせた大きさに準備することができます。また、資料集の資料には、様々な情報が書き込まれており、スキャンしたとしても、事前に加工をしてから提示する必要がありました。資料をクラス全体で一斉に読み取る活動をする際には、「デジしゃか」の設定で、必要のない文字情報をカンタンに除くことができます。

◆子どもたちの興味・関心を高めます！

Q. 「デジしゃか」を使うことで、授業で子どもたちの反応は変わりますか？

A. 質の高い資料を工夫して提示することで、子どもたちの興味・関心を一層高めることができます。「デジしゃか」を実際に使い、子どもの興味・関心を高める上で、次のような効果がありました。

インパクトのある資料提示ができる

画面いっぱいに映し出される資料は、迫力満点です。例えば、6年「天皇中心の国づくり」の学習では、実物大に拡大表示された奈良の大仏の目の大きさに、子どもからは思わず「おーっ！」の声。大きく提示された資料により、子どもに大きなインパクトを与え、学習に対する興味・関心を高めることができました。

変化のある資料提示ができる

統計資料を提示する際は、数値の変化を、驚きをもってとらえさせたいものです。同じ資料であっても、提示方法によって児童が感じる驚きの度合いは異なります。「デジしゃか」の統計資料には、アニメーション機能が付いているものがあり、棒グラフなどを年ごとに順番に提示することができます。実際に、5年「米づくりのさかんな地域」の学習で、アニメーション機能を使って段階的に資料を提示し、米づくりに従事する人々が急激に減少していることを、驚きをもってとらえさせることができました。

また、グラフを順番に提示しながら、「次はどのように変化するのだろうか」と問いかけ、グラフの変化を子どもたちと一緒に予想しながら読み取っていくのも楽しい活動です。

◆ねらいに応じた資料提示が可能です！

Q. 授業のねらいに応じて資料の提示方法を工夫することはできますか？

A. 授業には、場面に応じたねらいがあり、そのねらいに応じて資料提示の方法も変化します。「デジしゃか」は、単に資料を映し出すだけでなく、様々な機能で、授業のねらいに応じて使い分けることができます。

複数の資料を比較したい

複数の資料を比較し、変化や共通点、相違点を読み取る活動は、社会科ではよく行う活動の一つです。例えば、6年「明治の国づくりを進めた人々」の学習では、幕末と明治初期の日本橋の様子を描いた2枚の絵画資料を比較し、人々の生活の変化を読み取らせます。

「デジしゃか」を使った授業では、2枚の絵画資料を簡単な操作で画面に並べて提示することができます。資料を読み取った子どもたちは、見つけたことを指し示し、他の児童に発表します。資料の細かな部分は、その部分だけを拡大し、大きく見せることもできます。発表の際に

は、ペン機能を使い、子どもたちが見つけたことを「乗り物」「衣服」「建物」などの視点ごとに色分けをして線で囲むこともできます。

読み取った事実を一つ一つていねいに確認したことで、子どもたちは時代の変化を実感し、「どうしてこのように変化したのか」という疑問をもつことができました。

資料の一部分だけを読み取らせたい

6年「戦国の世から江戸の世へ」の学習では、「長篠の戦い」の絵図を読み取らせることができます。例えば、ここで「戦い方の違い」に着目させたい場合は、「デジしゃか」の拡大機能を使い、馬防柵周辺の鉄砲隊と武田の騎馬隊を拡大して提示することができます。また、「3人の武将」に着目させたい場合は、信長、秀吉、家康の3者を拡大します。このように、授業のねらいに応じて、読み取らせたい部分を自由に選択して拡大提示することができます。

おわりに

「楽しい授業をつくりたい」というのは、すべての教師の共通の願いです。「デジしゃか」はそんな教師の願いを実現する大きな手助けとなります。うまく活用することで、普段の授業が変わり、社会科の授業に臨む子どもの目の輝きが変わっていくことでしょう。



アイコンを押すだけで簡単に操作できます。

◎6年「縄文のくらし」の例

※開発中のため画像はイメージです。